

協定留学近況報告書

記入日	2022 年 11 月 7 日
留学先大学	ニューヨーク州立大学ニューパルツ校
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2022 年 8 月 - 2023 年 5 月
明治大学での所属	国際日本学部 国際日本学科 国際日本学専攻
学年(出発時本学での学年)	学部 3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

出発前は同じ学校に行かれた先輩方の留学報告書を読むことと、前年に渡航されていた方と直接電話等で質問をさせていただいていました。直近で現地に行かれていた方と連絡を取ることができたので、現地の最新情報(特にアフターコロナ)、持っていきべきもの、持っていき必要のないものについてイメージを持つことができた点が良かったです。今後大学をどこにするか迷っている人向けのアドバイスはこちら(<https://note.com/polarisugi/n/n2457797003bc>)に詳しく記載してあるので、もしお時間許すようであれば、ご覧ください。

準備不足だったこととしては、風疹、おたふく風邪などのワクチン接種を日本でしてこなかったことがあげられます。渡航前にワクチン接種を証明する書類を学校に提出したのですが、その時点でもう 2 回ワクチンを打つ必要がありました。ただそれぞれのワクチンを打つには最低でも 1 ヶ月以上期間を空けないといけないということを把握しておらず、そうすると 2 回目のワクチンが出国前に間に合わなかったため、アメリカに着いてから接種することになってしまいました。アメリカでのワクチン接種を日本の医療機関が必ず認めてくれるわけではないので、しっかりと母子手帳に記録できる日本国内でワクチンを接種しておけば良かったなと思っています。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: J-1	申請先: 在日米国大使館
ビザ取得所要日数: 2 週間弱 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: \$220(sevis fee)
ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
パスポート、DS160、証明写真、入学許可証、郵送確認書、sevis fee 支払い証明書	
具体的な申し込み手順を教えてください。	
DS160 に必要情報をアメリカ大使館の HP 経由で記入した後に印刷、その後の手続きは郵送での申請が可能だったため、上記書類をゆうパックにて米国大使館に郵送した後、ビザが添付されたパスポートが送り返されてきました。	
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
面接はありませんでした。	
ビザ取得に関して困った点・注意点	
本来 J-1 ビザと記入すべき項目が上記手続きをする上で多々あるのですが、F-1 ビザと謝って記入してしまったことが何度かあったので、しっかりと確認をしながら手続きを進めることをおすすめします。	

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

詳細はこちらから👉 (<https://note.com/polarisugi/n/ne5f00f12e1fb>)

荷物はスーツケースで運びきれないので夏物だけを持っていきました。冬物は郵送で送ってもらうようにし両親にお願いしていました。幸い、ニューヨークということもあり1ヶ月以内には確実に荷物も届くので、現地に到着してから気づいた忘れ物などを、加えて郵送してもらうのでも遅くないかなとは思っています。

携帯電話についてはオリエンテーション前日にニューヨークに前乗りをしていたので、そこで現地のT-mobileのSIMカードを購入しました。1ヶ月\$50でデザリング込みの使用量無制限のプランを契約しています。
(<https://note.com/polarisugi/n/nd47426176093>)

現金はあらかじめ日本で発行しておいた紙幣を\$500程度持って行っていました。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	デルタ航空				
航空券手配方法	skyscanner.com(https://www.skyscanner.com/)を利用していました。 ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	JFK 国際空港	現地到着時刻	18:00		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	2時間程度				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

学校が手配してくれていたバスで移動できたため, 大きなトラブルはなかったです。

大学到着日	8月23日 16時頃
-------	------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(現地のアメリカ人学生)	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	大学のHP上で自分が入りたい宿の希望順を提出, 後日HP上に割り当てられた自分の部屋, ルームメイトの情報を確認して, 到着後はそこに入居	

住居は渡航前に, また渡航後すぐに見つかりましたか? トラブルはありましたか?

渡航前に見つかりました。大きなトラブルもなかったです。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8/23~8/28
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input type="checkbox"/> 無料 <input checked="" type="checkbox"/> 有料(金額:\$75)

内容の様子？	1 日目 (https://note.com/polarisugi/n/nedd8951c6282) 2 日目 (https://note.com/polarisugi/n/nbb0d285f4f01) 3 日目 (https://note.com/polarisugi/n/nc2eb1874695b) 4 日目 (https://note.com/polarisugi/n/n1d03c0ce2fcd) 内容によって必須参加のものと任意参加のものがありました。必須参加はアメリカ入国後に必要な手続きのガイダンス、キャンパスツアーなど、任意参加のものとしてはライブラリーツアーなどがありました。費用はオリエンテーションが終わった後に大学のウェブサイトを経由して支払うものです。どれに参加したから、しなかったから、ということではなく一律で\$75 かかります。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8 月 29 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

外務省にオンライン在留届というものを提出する必要があります。ネットで簡単にできるもので、特に書類等も必要ないので、10 分程度の時間があれば十分提出できるものだと思います。

それ以外にも提出しないといけないものはあるのですが、それに関しては留学生用のオリエンテーションの中で時間をとってもらっているので、そこでの指示に従えば無事に提出することができると思います。

どちらも費用はかかりません。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

到着してから 1 週間後に、混合ワクチン(MMR)の接種を行いました。ニューヨーク州の規定で風疹・おたふく風邪などのワクチンをそれぞれの指定回数打つことが義務付けられていたのですが、日本で打つ時間がなかったため現地で接種しました。学校の Health center に連絡することで、接種は無料で行えます。事前に予約をしないといけないので、1 度電話をして日程調整をする必要があります。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

開設していません。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

購入していません。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(4 月 25 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

学校の HP を通じて自分の取りたい授業を複数候補出して申請、その数週間後に実際どの科目を履修できることになったのかを、再び HP で確認する流れです。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

現地での変更は可能です。ただ僕自身は変更をしなかったため、具体的な手続きについては分かりません。授業は上記手続きで申請した科目のみが選ばれていたため、希望はくんでもらえると思います。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠
8:00	朝食	睡眠	睡眠	朝食	睡眠	睡眠	睡眠
9:00	授業	睡眠	睡眠	授業	睡眠	睡眠	睡眠
10:00	授業	朝食	朝食	授業	朝食	朝食	朝食
11:00	授業	課題	課題	授業	課題	友達と外出	洗濯
12:00	授業	課題	ミーティング	授業	課題	友達と外出	洗濯
13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	友達と外出	昼食
14:00	課題	課題	ミーティング	課題	課題	友達と外出	課題
15:00	授業	課題	授業	洗濯	課題	友達と外出	球技大会
16:00	授業	ジム	授業	洗濯	課題	友達と外出	球技大会
17:00	授業	Japanese conversation table	授業	課題	課題	友達と外出	球技大会
18:00	授業	Japanese conversation table	授業	課題	課題	友達と外出	風呂
19:00	サークル	夕食	サークル	ジム	ジム	友達と外出	夕食
20:00	夕食	ハイキングクラブ	サークル	夕食	夕食	友達と外出	課題
21:00	自由時間	自由時間	夕食	チェスクラブ	自由時間	夕食	自由時間
22:00	自由時間	自由時間	風呂	チェスクラブ	自由時間	自由時間	自由時間
23:00	風呂	風呂	自由時間	風呂	風呂	風呂	風呂
24:00	睡眠	睡眠	自由時間	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

日本人が非常に少なく、ニューヨーク出身の人が非常に多い大学だということを感じています。全校生徒がおよそ 6000 人と、アメリカの大学の中では比較的小規模な大学になるので、キャンパス内の建物は全て徒歩圏内にあります。その全校生徒 6000 人のうち、日本人は現在 14 人のみとなっているので他の留学先と比べてもかなり少ないのではないかと考えています(詳細はこちらから:<https://note.com/polarisugi/n/n29e07c1cb3be>)また、アメリカ人のニューヨーク州外の生徒は追加で学費を払わなければいけないシステムになっているため州外からの生徒は少なく、ほとんどがニューヨーク出身の生徒です。ニューヨークのことについてかなり深く知れることがメリットである一方で、他州や遠方を案内してくれるような友達、異文化理解が深い友達が作りにくいことがデメリットとして挙げられると考えています。

明治大学からは大学間協定と国際日本学部の学部間協定両方で出願できる大学となっていますが、出願方法によって受ける授業が大幅に異なります。大学間協定の場合は TOEFL 出願スコアがニューヨーク州立大学の基準を満たしているため現地の授業を自由に履修することができます。ただし、学部間協定の場合は出願スコアがニューヨーク州立大学のスコア基準を満たしていないので、現地で ESL (English as Second language) という授業を受けることになります。この ESL のクラスはほぼ毎日授業があり、多くの現地で開講されているアメリカ人向けの授業の時間と重複してしまうため、現地で開講されている授業をとることが難しくなります。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

留学を何のためにしたいのか、自分は本当に留学がしたいのかを自分に問い直してみてください。なんとなく留学してみたい、周りの友達が留学しているから、というくらいの気持ちで海外に渡航してしまうと、環境の変化に耐えられず、現地に着いてから辛い思いをします。日本に帰りたい、家に帰りたいと海外に来てまで思うようであれば、それはまだ留学をすることへの意志が足りていないということになってしまうと思います。渡航前からしっかりと自分は何のために留学をしたいのかを考える、仮にその目標が立てられないとしても、現地についてから日本に帰りたい、とないものねだりをするのがなくなるくらいには気持ちの準備をしておかないと、留学に行く上での価値というものに大きな差が生じてくると思います。